八雲町立八雲中学校

校長　石　岡　一　智

生徒数　　２２７名

学級数　　１０（３）学級

職員数　　２０名

―「生徒一人一人の良さを見つけ、認め、伸長し合う生徒の育成」を目指す学校経営―

長年にわたり、重点教育目標「自ら学び鍛え良さを伸長し合える生徒の育成」の実現を目指し、家庭・地域と一体となって、人の良さを発見し尊重する態度を育むための教育活動の充実に取り組んでいる。

八雲町の上智大学交流事業におけるウクライナ留学生との交流授業では、言葉の違いを超えて相手を理解し尊重しようとする生徒の姿勢が顕著に見られた。日常の取組がこのような場にしっかりと成果として表れている。

―「読解力向上を基盤とした授業改善」―

経営の重点として「授業改善（読解力・ＩＣＴ活用）の八雲中」を掲げ、各教科における読解力の視点を意識した授業展開を校内研修の中心に据えている。全ての教員が「間違い」や「誤読」に気付かせる学習指導を行うことを通して、読解力の向上を図り、学力向上へとつなげている。また、その成果を町内や管内の各学校へ普及・啓発するなど、教育活動の改善・充実に大きな成果を上げている。

―「ＩＣＴの効果的活用と充実による授業改善」―

経営の重点である授業改善のもう一つの柱としてＩＣＴの効果的な活用と充実に向けて取り組んでいる。

町教委との緊密な連携の下、１人１台端末を効果的に活用し、授業改善を進めるとともに、コロナ禍における「学びの保障」の実現に向けてオンライン授業を展開し、管内及び道内に先進的な実践事例を紹介するなど、その成果は高く評価されている。

―「コミュニティ・スクールの活動と地域の支援」―

コミュニティ・スクールのメンバーが町教委や高等学校をはじめとした関係機関と打合せを重ね、長期休業中に小学生を対象とした学習会を実施した。中高生と地域住民がボランティアとして小学生の学習を支援し、大きな成果を上げている。

・子どもたちと関わることができて３日間を楽しく過ごすことができた。
・中高生の支援がとても素晴らしかった。
・小学生だけでなく、中高生とも交流できてよかった。　　（保護者の声）